

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」新越谷校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			集中できる空間を準備している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			最低人員＋加配人員の体制
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			出入り口はフラットになっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所内会議を週に 1 回行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年度内に保護者アンケートを実施し業務改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに掲載＋事業所内にファイル掲示している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			発達支援研究所との連携を行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			ブロック内の研修、事例検討会を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートを活用しお子さんの成長の確認を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントツールを活用し家訓をしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			指導員で情報共有して立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			指導員同士の情報共有を実施し固定化を防いでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			支援内容は保護者と相談をさせて頂き都度ニーズに合った支援を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	個別のニーズが高いこと、コロナ禍であることで小集団を実施できていない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前に前回の様子などを共有して状態に合わせた支援を行うようにしている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日実施はできていないが適宜、指導員間で共有し状況に合わせて児発管も参加し共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録をしっかりと定期的に見直しを行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月ごとに見直しし、課題の変更について保護者とすり合わせを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			放課後等デイサービスガイドラインに沿って支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		担当者会議の機会がないが相談員よりのヒヤリングを受け対応している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			年度ごとに下校時間等の調査を行い支援の時間も含め適宜対応している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子さんのご利用はないが薬を服用している方についてはヒヤリングを行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者の希望があった際には対応している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者からの希望があった際には対応している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修プログラムなどで助言をいただいている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		現在、交流は行っていないが今後検討していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		今後、市内の協議会に参加の機会があれば参加予定。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後に保護者の方へのフィードバックを行い成長度合いなどを報告している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		現状、できていないので保護者向けの支援も検討していきたい。
保護者へ	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に誓約書、重説など保護者の方と読み合わせしている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			来所に声掛けを行い必要に応じ、別時間でのお話の時間を設けるなどの対応をしている。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	以前は参加できていたが最近参加できていないのとコロナ禍が明けてからの参加を検討していく。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		普段の支援の声掛けなどを確認していき、苦情に至る前に行動できるような体制をとっている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ブログ、LINE を活用し事業所の情報公開を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		退勤時に個人情報の入ったものはすべて施錠できる場所に保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々のケースに合わせた対応を行っている。
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現状、行えていないので今後対応策を検討。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		契約時に説明を実施している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に1回の防災訓練を実施。実施前にお知らせを事業所内に掲示している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年に1度の頻度で事業所内研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束が必要にならない声掛けを行うこと、障害特性を理解すること拘束にならないよう共有している。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食事提供がないため非該当
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ブロック内のヒヤリハット報告書を共有しつつ自事業所でも記載するようにしている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新越谷校

保護者等数（児童数）：42 回収数：27 割合：64%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	5		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	14	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	24	3		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	22	5		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	7	17	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	2		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	6	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	13	13	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	9		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	9	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	3		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2 1	5	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1 3	1 2	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	2 1	6		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	2 2	5		

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。